



ホークランド

# 水越武写真展 大地への想い、

2007年5月12日(土)→7月1日(日)

● 開館時間＝10:00→18:00(木・金は10:00→20:00、入館は開館の30分前まで) ● 休館日＝毎週月曜日  
● 観覧料＝一般800(640)円、学生700(560)円、中高生・65歳以上600(480)円  
( )内は20名以上の団体料金。小学生以下、若体に障害をお持ちの方とその介護者は無料

主催＝財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 後援＝社団法人 日本山岳会  
協賛＝株式会社ニコン/ニコンカメラ販売株式会社/日本製紙株式会社/富士フイルムイメージング株式会社  
協力＝文化堂印刷株式会社/岩波書店/株式会社アイテム/写真弘社/クレヴィス



東京都写真美術館 2階展示室

恵比寿ガーデンプレイス内 URL: <http://www.syabi.com>

「生態系からみた地球」というテーマに基づき、国内外の高峰や壮大な自然の営みを地球規模で撮り続ける水越武。東京都写真美術館では、世界的に活躍する水越武の40年以上に及ぶ作家生活のなかから厳選した代表作品に、近作を加えた200点を展覧する「水越武写真展 大地への想い」を開催いたします。

水越は1938(昭和13)年、愛知県豊橋市に生まれました。幼い頃から山の自然に親しみ、20代の頃、ナチュラリスト・田淵行男の写真集『高山蝶』に感銘をうけ、写真の道に進むことを決意、田淵から山に対するひたむきな姿勢や、自然をリアルに直視する洞察力を学びました。そして1971年に発表した「穂高」のシリーズでは、厳然たる山の神髄を示し、山岳写真界に水越武の名を深く刻むこととなりました。

水越の視点は国内外の高峰から自然界の動植物に移り、日本の原生林や世界各地の熱帯雨林、近年では急激な温暖化で後退がすすむ世界各地の水河など、地球全体をとりまく生態系がテーマとなっています。水越の「自然の多様性こそが、地球を美しく彩り、豊かな表情を与え、美しく調和させる」という言葉は、地球に生きる私たち人類が、環境を常に視野に入れて生きてゆかなくてはならないというメッセージにほかなりません。

水越の豊かな写真世界を一望する本展覧会は、地球規模ですすむ自然破壊への警告だけではなく、生命の多様性と美しさを呈する作品として、私たちに深い感動を与えてくれるのではないのでしょうか。

## 水越武写真展 大地への想い、

5月12日(土)→7月1日(日) 東京都写真美術館

### イベントのお知らせ

展覧会観覧券をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。

● 水越武氏による展示解説  
5月12日(土)/5月19日(土)/5月20日(日)/6月16日(土)/6月17日(日)  
各回午後2時より開始。

● 担当学芸員による展示解説  
会期中の第1・3金曜日午後2時より展示解説を行います。



東京都写真美術館

〒153-0062  
東京都目黒区三田 1-13-3  
恵比寿ガーデンプレイス内  
Tel.03-3280-0099  
<http://www.syabi.com>

JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分、東京メトロ恵比寿駅より徒歩約10分。  
当館には専用の駐車場がございません。お車でのご利用はご遠慮ください。  
作品保存の環境を整えるため生花等は受け付けておりません。あらかじめご了承ください。 写真は全て © 水越 武 2007



マハカム湖、ボリネオ



大川之瀧、屋久島



オオワシ、知床



雨期のアマゾン河、エクアドル



前穂高、北アルプス